

第 1 回新潟駅周辺広域交通事業計画検討会 会議概要

開催日時	令和 2 年 3 月 4 日（水）～
開催場所	書面形式
出席者	<p>【委員】（敬称略）</p> <p>佐野 可寸志（長岡技術科学大学大学院 教授）</p> <p>三本 和彦（東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社 総務部 企画室 室長）</p> <p>和田 徹（新潟交通株式会社 乗合バス部 部長）</p> <p>関塚 政行（南口臨時バスターミナル使用者）</p> <p>木山 光（近隣大規模土地所有者・新潟駅南プラーカ商店街振興組合 監事）</p> <p>前田 穰（近隣大規模土地所有者）</p> <p>佐々木凜太郎（国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課長）</p> <p>古川 尚史（新潟県 警察本部 交通部 部長）</p> <p>新階 寛恭（新潟市 技監）</p> <p>吉田 和弘（新潟市 土木部 部長）</p> <p>松平 信治（国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路調査官）</p> <p>田中 創（国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所長）</p> <p>【事務局】</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局・新潟市 都市政策部</p>
会議内容	<p>1. 「新潟駅周辺広域交通事業計画検討会 規約（案）」について</p> <p>○ 事務局より説明し、承認されました。</p> <p>2. 「新潟駅周辺広域交通事業計画検討会 座長」について</p> <p>○ 委員の互選により、長岡技術科学大学大学院教授の佐野可寸志委員を座長として選出されました。</p> <p>3. 「事業計画（案）」に対する主な意見</p> <p>（1）事業コンセプト</p> <p>○ まちづくりとの整合性や本事業の効果等に十分な広報を実施することが必要</p> <p>○ 回遊性の向上等に向けて、案内サインの充実や活用環境（高速通信）を含めた M a a S 等の I C T 技術の活用検討が重要</p> <p>（2）整備の考え方</p> <p>○ ターミナル配置計画は妥当</p> <p>○ 新たな交通需要に対し周辺道路網を含めた交通処理を検討し、アクセス道路を始めとした道路整備が必要</p> <p>○ 施設設計に向けて、車両誘導方法や集約対象など事業者意見を踏まえた検討が必要</p> <p>（3）その他</p> <p>○ 民間開発との連携による低未利用地の活用に向けた検討が必要</p>